

麻生区区民会議 第9回専門部会 市民活動・絆づくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成29年8月24日（木）午後3時～午後5時
- 2 開催場所：麻生区役所 第4会議室
- 3 出席者：[専門部会委員] 植木昌昭委員、緒方保委員、海崎眞委員、佐藤昇平委員、佐野幸子委員、鈴木隆広委員（部会長）、関根秀勝委員、高橋慶子委員（副部会長）、松田通委員
[事務局] 企画課 安藤課長、福島係長、榎本 [コンサルタント] 中島、永野

4 傍聴者：0名

5 議 題：

1. 調査・審議課題の検討について

(1) 前回の審議内容の振り返り

- ・『市民活動・絆づくり部会』における前回の審議内容を振り返った。

(2) キックオフイベントの内容について

- ・イベントのコンセプトについて

【今後の方向性】

- ・キックオフイベントのメインターゲットは麻生区の小学校低学年以下の子どもを持つ子育て世代であることについて、合意を得た。
- ・上記を基に、以下3点の仕掛けの枠組みで今後プログラムについて検討することとした。
 - 子育て世代は子どもをきっかけとして、外に出ることが多いので、子どもを対象とした体験型のイベント等を行っている団体を呼ぶことで、参加につながるのではないかと狙う。
 - 活動を通じた親世代の地域との繋がりの増加を狙う。
 - 地域活動に目を向けてもらうための仕掛けが必要となる。
 - 身近さを感じてもらうために、子育て世代と同年代の人が活躍している団体を呼び、より若い世代が地域活動に関わっていくことを狙う。

【主な意見】

- ・市民活動への入り口は色々あるということを紹介するのも良いのではないかと。
- ・市民活動を行っている人の生の声を聴いてもらうのも良い。
- ・キックオフイベントの意義や内容をどれだけ広報できるかも重要である。
- ・受け手には市民活動に拘束されたくないという心理が存在すると思うので、まずは地域とつながってもらうことを目的として地域活動についてわかってもらえれば良いのではないかと。今回は市民活動よりも、その前段階の地域活動の部分の仕掛けを作ってはどうか。

- ・地域で行われているイベント等を紹介することで地域活動にまず目を向けてもらい、その先につながっていけば良い。
- ・どうやったら地域に目を向けてもらえるのか。ゴールをどうするかを考えないといけない。
- ・麻生区の市民活動団体について知ってもらうことも良いのではないかな。
- ・子育て世代を連れてくるキーは子どもだと思うので、子どもが体験できる、参加できる団体を呼んでどうか。そこを結びつけて子どもが団体に参加すれば、その団体での活動を通じて親世代もつながるのではないかな。
- ・若い世代の方は、こども会連合会など、同年代の方から声をかけてもらうと活動に入りやすいのではないかな。
- ・子育てをしているポジティブな母親の活動にスポットを当てるのも良いのではないかな。地域活動を行っている若い世代をPRすることで、より彼らが地域活動に関わってくれるのではないかな。
- ・イベントに子育て世代向け以外の内容があっても問題は無いが、メインターゲットはあくまでも子育て世代としないと、イベントの検証、提言が定まったものにならない。
- ・プログラム内容を決定していくことも必要であるが、逆算したスケジュールをきちんと決める必要があるのではないかな。

2. その他

- ・次回の日程は、当初予定の9月28日（木）を早めることも検討し、事務局で調整のうえ決定、連絡することとした。

以 上